



2021年10月29日

各 位

上場会社名 株式会社 エスライン  
 代表者 取締役社長 山口 嘉彦  
 (コード番号 9078)  
 問合せ先責任者 取締役 白木 武  
 (TEL 058-245-3131)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2021年5月7日に公表いたしました2022年3月期第2四半期の連結業績予想、及び2022年3月期通期の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

2022年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2021年9月30日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	25,000	755	800	525	48.42
今回修正予想(B)	23,923	565	637	436	40.30
増減額(B-A)	△1,076	△189	△162	△88	
増減率(%)	△4.3	△25.1	△20.3	△16.8	
(ご参考)前期第2四半期実績(2021年3月期第2四半期)	23,519	497	570	384	35.50

2022年3月期通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	50,000	1,750	1,830	1,150	106.07
今回修正予想(B)	48,600	1,550	1,660	1,050	96.84
増減額(B-A)	△1,400	△200	△170	△100	
増減率(%)	△2.8	△11.4	△9.3	△8.7	
(ご参考)前期実績(2021年3月期)	47,782	1,503	1,629	971	89.57

### 修正の理由

当第2四半期連結累計期間における業績につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言が延長されたことにより人流が抑制され、物の流れも停滞した影響により、期首に想定したほどの貨物輸送量の伸びがなかったため、営業収益は、前回発表予想を下回る見込みであります。利益面においては、低調となった貨物輸送量の影響による営業収益の低迷に加え、原油価格の高騰により燃料費が大幅に増加したこともあり、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、いずれも前回発表予想を下回る見込みであります。

以上の業績を踏まえて、2022年3月期の通期連結業績予想につきましても、現状は新型コロナウイルス感染者数が減少し、経済活動の活性化が期待されているものの、引き続き原油価格の上昇や関連商品の値上げによる景気回復の鈍化が予想される等、不安定要素もあることから、営業収益、営業利益、経常利益、及び親会社株主に帰属する当期純利益のいずれも、前回予想を下回る数値に修正いたします。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって異なる可能性があります。

以上